

## 土 地 の 占 用

1 河 川 の 名 称	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">級河川</div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">水系</div> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">川</div>
2 占 用 の 目 的 及 び 態 様	
3 占 用 の 場 所	
4 占 用 面 積	
5 占 用 の 期 間	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">令和      年      月      日から</div> <div style="text-align: center;">令和      年      月      日まで</div>

備 考

- 1 「占用の目的及び態様」については、道路、上下水道管、運動場、公園等を設置する等のため使用する旨を記載し、さらにその使用方法の概要を記載すること。
- 2 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

## 添付図書

- 1 土地の占有に係る事業の計画の概要を記載した図書
- 2 縮尺5万分の1程度の位置図
- 3 実測平面図
- 4 面積計算書及び丈量図
- 5 土地の占有に係る行為又は事業に関し、他の行政庁の許可、認可その他の処分を受けることを必要とするときは、その処分を受けていることを示す書面又は受ける見込みに関する書面
- 6 複数の申請者により申請する場合で占用料が有償の場合は、占用料端数の処理方法を記載した図書
- 7 その他参考となるべき事項を記載した図書  
申請に係る現場の現況写真

### <記載要領>

- 1 河川の名称  
水系名、河川名を明記すること。
- 2 占有の目的及び態様  
田、運動場、公園等と使用する目的を記載し、更にその使用方法の概要を具体的に記入すること。
- 3 占有の場所（登記簿上の場所）
  - (1) 両岸にまたがる場合  
右岸 京都府○郡○町○大字○番地先（○. ○ K m）  
左岸 京都府△郡△町△番地及び同番地先（○. ○ K m）
  - (2) 片岸だけの場合  
京都府○市○番地先（右岸○. ○ K m）  
※距離は、河川現況台帳平面図により図上で計測すること。  
※システムでは、左岸側を起点、右岸側を終点として入力のこと。
- 4 占有面積  
m<sup>2</sup> を単位とし、原則として三斜法により小数点以下3位まで計算すること。合計面積は小数以下3位を四捨五入の上記載すること。
- 5 占有期間  
当該占有の目的、態様を考慮して、必要最少限度の期間を記載すること。
- 6 変更許可申請の場合  
変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。